このすべてを、いつどこにおいても働いておられるあなたに願います

歩むことができますように。

御父と御子の交わりの中で、

世々とこしえに。

アーメン。

Adsumus Sancte Spiritus

導いてください。あなたのうちに一致を見いだすことができますよ

無知によって誤った道に引き込まれず、偏見に惑わされないよう

弱く、罪深いわたしたちが、

一致を乱さないよう支えてください。

わたしたちに進むべき道を教え、どのように歩めばよいか示してく

わたしたちのもとに来て、とどまり、

一人ひとりの心にお住まいく

わたしたちはあなたの前に立ち、あなたのみ名によっ

わたしたちが永遠のいのちへの旅を続け、真理と正義の道を迷わず

Together

聖霊よ、

逆もまたしかりで、宣教は必ずシノドス的です。 宣教的な教会を目指す道を歩み続けなければなりません。シノダリティはそれ自体宣教的であり すべての人への宣教には、皆で取り組む必要があります。ですから、福音に仕える、 教皇フランシスコ 2024年「世界宣教の日」メッセ―ジより ひたすらシノドス的で

「出て、だれでも婚宴に連れてきなさい」

(マタイ 22・1-14 参照)

Step 3: 皆で(シノダリティ) 支える宣教

「宣教には、皆で取り組む必要があります。で すから、…シノダリティはそれ自体宣教的です。 必須なものとなっています。…世界中の全教区 宣教的な精神を浸透 させるための手段であり、あるいはまた、 として主要な部分を担っています。

> 教皇フランシスコ 2024 年「世界宣教の日」」メッセージより 世界宣教の日



全世界の福音宣教に思いをはせながら、 祈りの旅を続けましょう。今週は **ヨーロッパ**大陸のために祈りましょう。

愛といつくしみの母、聖マリア、ヨーロッパ大陸のすべての 民があなたの胎内にいた神の子を再発見できるよう助けてく ださい。いつくしみによって成長し、福音の光が、ふたたび 彼らの働きと生活を照らすことができますように。アーメン。

2024年

2024年10月20日

4

宣教の月

第3日曜日

CHARITY

聖カテリ・テカクウィタ

今日は、北米最初のアメリカ先住民で列聖された聖カテリ・テカクウィタについて見ていきましょう。カテリは、1656年頃、ニューヨーク州北部の村で、未信者のモホーク族の首長とアルゴンキン族のキリスト者の母の間の娘として生まれました。母はカテリに祈りと聖歌を歌うことを教え



ました。カテリが 4 歳のとき、モホーク族の間でひどい天然痘がはやりました。両親と弟が亡くなり、カテリ自身も顔に傷が残り、視覚にも障害が残りました。それ以降、カテリはこの天然痘の影響による肉体的障害に加えて、誤解や迫害もあり、さらに 1676年の復活の主日に洗礼を受けた後には、殺害の脅しまで受けました。

しかし、これらすべての出来事は、カテリに十字架への大きな愛をもたらしました。その後、カテリはモントリオールの近くにあったイエズス会の伝道施設に避難しなければならなくなりました。そこでカテリは毎朝ミサに出席し、時間をさいて聖体礼拝に勤め、ロザリオを唱え、悔い改めの人生を歩みました。

誰もが、カテリの中に目を引くような聖性を認めました。目を 引き、魅力的であること、それは聖性にふさわしいことです。神は わたしたちを、その魅力に呼ばれます。彼女は伝道施設の子ども たちに、祈りを教え、果たすべき責務を忠実に果たしました。責務 には、病人や高齢者の世話もありました。そこでカテリは神と隣 人への謙遜で愛情のこもった奉仕の模範を示しました。結婚を 勧められても、カテリは人生をキリストに完全にささげることを望 みました。奉献生活に入ることはできませんでしたが、1679年3 月25日に永遠の貞潔、すなわち主への一途の愛を誓いました。

わたしたちも、聖カテリ・テカクウィタのように、日々、信仰と愛を 育み、主から力をいただき、ありふれたことを並外れた仕方で行う 術を学べますように。

教皇フランシスコ 2023年2月15日 一般謁見演説より

主日の福音から黙想のヒント

年間第29主日

「人の子が来たのは、仕えられるためではなく 仕えるためであり、また多くの人の贖いとして、 自分の命を与えるためである」(マルコ 10.35-45)

仕えること。命を与えること。 身をもって語る福音。

ともに祈りましょう (共同祈願)

- ☆ 力を合わせて行われる教会の慈善事業が いつも主の慈しみの現れでありますように。
- ☆ 全世界で行われている司祭の召し出しの育成に キリスト者の物質的および霊的な援助が欠く ことがありませんように。



宣教のロザリオ

ヨーロッパのために ロザリオの一連を 唱えましょう